TOWISE Ver.6.0.4.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE BASIC GATE	帳票フォーマット設定	計算書作成を行う際、「帳票フォーマット設定」画面でプログラムリストのツリー表示から水色のグループ名を選択した状態で[電子納品設定][帳票のビュア]ボタンを使用すると、選択した帳票とは別の帳票への操作になっていた件を改善しました。各測量計算コマンドやパート一覧からの「計算書出力」も同様です。
TOWISE BASIC GATE	電子納品	測量H30.03基準で規定されている地形測量の車載写真レーザ測量の成果を登録して納品イメージを作成し、 作成したイメージを国交省のチェッカーでチェックすると、測量細区分のエラーが発生していた件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	画地(境界)	境界点数が5000点近い画地について、計算書の出力内容が正しくない件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	エクスポート 数値地形図	三次元座標レコードのZ値が常にmm固定で出力されていた件を改善しました。
測量CAD	計算書作成	印刷条件の禁則文字設定において「全角英数字を半角英数字に置換」をオンにした時、置換に加え末尾に半角スペースが付加されますが、「９」「ｚ」について半角スペースが付加されなかった件を改善しました。
測量CAD	境界点間距離作図	「辺長」「測定距離」「較差」という順序で作図されるのにも関わらず、「測定距離」－「辺長」を「較差」としていた件で、「辺長」－「測定距離」を「較差」とするよう改善しました。これにより「較差」の符号が逆転します。「辺長」「測定距離」「較差」の文字列の長さの関係によっては、「較差」の作図位置が右にずれ、右端が揃わない場合がある件を改善しました。
測量CAD	GNSS点検計算表作図	重複基線モードにおいて、優先基線と点検基線が逆方向の際、重複基線点検コマンドから出力した帳票と本コマンドで作図した表の内容が一致しない件を改善しました。
測量計算	点検精度管理表	「計算値」「測定値」「較差」という順序で帳票出力されるのにも関わらず、「測定値」－「計算値」を「較差」としていた件で、「計算値」－「測定値」を「較差」とするよう改善しました。これにより「較差」の符号が逆転します。
測量計算	境界点検精度管理表	「計算値」「測定値」「較差」という順序で帳票出力されるのにも関わらず、「測定値」－「計算値」を「較差」としていた件で、「計算値」－「測定値」を「較差」とするよう改善しました。これにより「較差」の符号が逆転します。
基準点測量共通計算	距離計算簿	帳票:『距離補正計算書』において、「平均標高」の項目に標高が出力されていた件で、概算標高を出力するようにしました。
基準点測量共通計算	点検計算(水平)	等級が「細部図根点」の際に、帳票:『点検計算(座標)(地籍)』のヘッダ部に「細部多角測量」と出力されていた件を「細部図根測量」と出力するようにしました。なお、帳票:『点検計算(座標)(地籍H.26)』において「細部多角測量」と出力するのは変わりません。
基準点測量厳密網平均計算	厳密水平網自動作成	厳密水平網平均計算パートを登録する際、中心角データに夾角を登録できていなかった件を改善しました。夾角とは、器械点・後視点が共通である２つの野帳データから、どちらかの視準点を後視点になるよう合成した野帳データです。
基準点測量厳密網平均計算	厳密水平網平均計算	測点・零方向点・視準点を入力すると野帳データを参照して中心角を表示しますが、夾角も考慮した検索結果を表示するよう改善しました。
地籍測量(CD工程編)	地籍点検手簿	距離の採用値を野帳データベースから参照する際、点検測量と逆方向で登録された距離でも検索対象にするよう改善しました。水平距離の様式について、斜距離の様式と同様に、距離を観測していない箇所の点検値を空欄にしました。距離の許容範囲について、距離を観測していない箇所の許容範囲を出力しないよう改善しました。
地籍測量(CD工程編)	地籍路線点検手簿	距離の採用値を野帳データベースから参照する際、点検測量と逆方向で登録された距離でも検索対象にするよう改善しました。距離の許容範囲について、距離を観測していない箇所の許容範囲を出力しないよう改善しました。
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(厳密網)	点検測量の帳票において、距離の採用値を野帳データベースから参照する際、点検測量と逆方向で登録された距離でも検索対象にするよう改善しました。距離の許容範囲について、距離を観測していない箇所の許容範囲を出力しないよう改善しました。
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(簡易網)	点検測量の帳票において、距離の採用値を野帳データベースから参照する際、点検測量と逆方向で登録された距離でも検索対象にするよう改善しました。距離の許容範囲について、距離を観測していない箇所の許容範囲を出力しないよう改善しました。

TOWISE Ver.6.0.4.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
地籍測量(FG工程編)	細部図根測量精度管理表	点検測量の帳票において、距離の採用値を野帳データベースから参照する際、点検測量と逆方向で登録された距離でも検索対象にするよう改善しました。距離の許容範囲について、距離を観測していない箇所の許容範囲を出力しないよう改善しました。
水準網平均計算	水準測量観測手簿	次の条件に該当する場合、 「再測又は中断再開を行う」 「観測年月日を和暦で入力」 「[地盤沈下調査用出力]を[行う]に設定」 手簿の最後に出力される平均観測年月日の計算欄において、和暦の観測年月日を出力可能な幅が確保されておらず、途中までしか出力されない件を改善しました。
路線測量	測量点検精度管理表	「計算値」「測定値」「較差」という順序で帳票出力されるのにも関わらず、「測定値」－「計算値」を「較差」としていた件で、「計算値」－「測定値」を「較差」とするよう改善しました。これにより「較差」の符号が逆転します。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点	座標計算簿	2019年5月15日に公開された「2019年度版地殻変動補正パラメータ」ファイル更新に伴い、従来は「ファイル名,バージョン,基準日,公開日」を記載していましたが、公開日の記載は行わないようにしました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点	仮定網平均計算	2019年5月15日に公開された「2019年度版地殻変動補正パラメータ」ファイル更新に伴い、従来は「ファイル名,バージョン,基準日,公開日」を記載していましたが、公開日の記載は行わないようにしました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点	実用網平均計算	2019年5月15日に公開された「2019年度版地殻変動補正パラメータ」ファイル更新に伴い、従来は「ファイル名,バージョン,基準日,公開日」を記載していましたが、公開日の記載は行わないようにしました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用	作業管理	2019年5月15日に公開された「2019年度版地殻変動補正パラメータ」ファイルを指定するとエラーが発生していた件を改善しました。従来は画面へ指定されたファイルの「バージョン,基準日,公開日」を表示していましたが、公開日の表示は行わないようにしました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用	GNSS基線DBシート	偏心計算を行うと求点を端点とする基線が登録されますが、求点を新点入力した場合に限り、GNSS基線DBシートで登録された基線のモードを変更すると、実用網平均計算の基線入力欄の作業領域参照でそれらの基線が取り込まれなくなる件を修正しました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用	GNSS座標DBシート	セミ・ダイナミック補正時、標高と楕円体高の数値が異なる場合があった件で、丸め処理に違いがあったため、どちらも小数3位に四捨五入して表示するよう改善しました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用	RTK観測支援	作業フローに既存パートが表示されなかった件を改善しました。
GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用	RTK観測支援送信	作業フローからコマンド起動しても、コマンド終了後に作業フローが再表示されない件を改善しました。
GZ-MAX	スケッチメモ	バンドルPC(FZ-G1)のWindows10環境でペンによる微小な線の作図が困難だった件を改善しました。
SX PILOT	TS観測開始	「後視観測情報の取得」ボタンでGUIDER3Dの器械設置情報を取得し、後視観測を省略して観測を進めたとき、登録した後視水平角が実際の後視方向における水平角と異なる場合があった件を改善しました。

2019年5月 株式会社 ニコン・トリンブル